

## 南魚沼版CCRCの検討

2014. 08. 25 市長に提案 新潟県産業労働観光部 参与 河合雅樹 様  
 (株)三菱総合研究所 プラチナ社会研究センター  
 主席研究員 松田智生 様  
 同日、国際大学、八海醸造、南魚沼地域振興局にも説明  
 前向きに考えることで賛同

### 2014. 10. 27 第1回勉強会 市役所本庁舎 2階 大会議室

#### 「CCRC」

参加者：国際大学、八海醸造、北越銀行、新潟県、新潟県健康ビジネス協議会、市内関係者（メディカルタウン研究委員会、議会、南魚沼市）、報道関係者 60名程度

#### ・「南魚沼版 CCRC のビジョン」

(株)三菱総合研究所 プラチナ社会研究センター  
 主席研究員 松田智生 様

#### ・「地方創生との関連性」

補助事業（調査費）が3つほどの候補に  
 特定地域再生事業、官民連携事業、その他

### 2014. 12. 24 第2回勉強会 「みんなの社員食堂」（南魚沼市長森 「魚沼の里」内）

#### 南魚沼版CCRCの可能性

参加者：国際大学、八海醸造、セントラルスポーツ、北越銀行、新潟県、新潟県健康ビジネス協議会、市内関係者（女子力観光プロモーションチーム、地域内移住者、メディカルタウン研究委員会、議会、社会福祉法人、南魚沼市）、報道関係者 70名程度

#### ・経過報告

#### ・班別に意見交換と発表

参加者全員でワークショップ形式)

#### 【課題】

- ①都会からの移住する元気な高齢者に対して提供できるサービス、商品、メニュー
- ②そのうちで、現在は不足しているが、何があれば提供できるか
- ③都会から移住する元気な高齢者によって担ってほしいサービス、事業、アクティビティー
- ④不足しているがあると良いと思われるリソースや、参加すると良いと思われる関係者。
- ⑤南魚沼市にCCRCが出来ることによって生まれると思われる若者の雇用
- ⑥居住者の視点（特に女性の視点が重要）での魅力

- ⑦居住者には価値あるもの（ありふれた日常でも、考えを狭めずに可能性を広げて

2014. 12. 27 「まち・ひと・しごと創生総合戦略について」を閣議決定

人口減少と地域経済縮小の克服

まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立

政策5原則＝自立性、将来性、地域性、直接性、結果重視

- ・5か年戦略（人口ビジョンと総合戦略）の策定
- ・データに基づく、地域ごとの特性と地域課題の抽出
- ・国のワンストップ型の支援体制等と施策のメニュー化
- ・地域間の連携推進

今後の施策の方向

【基本目標】

- ① 地方における安定した雇用を創出する
- ② 地方への新しいひとの流れをつくる
- ③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ④ 時代にあった地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する

【政策パッケージ】

基本目標②の「地方への新しいひとの流れをつくる」の中に、

(2) 地方への新しいひとの流れをつくる」

(ア) 地方移住の推進

地方居住の本格推進（都市農村交流、「お試し居住」を含む「二地域居住」の本格支援、住み替え支援）

⇒「日本型CCRC」の検討

2015. 01. 28 サステイナブル・プラチナ・コミュニティ（日本版CCRC）政策提言  
を公表

健康で元気で輝き続けるコミュニティ実現のために

今こそオールジャパンの政策を

（日本版CCRCの実現と普及に向けて政策を提言）

2015. 02. 18 **第3回勉強会** ふれ愛支援センター 2F 多目的ホール 80名程度  
南魚沼版CCRCの実現に向けて

- ・第2回勉強会のワークショップのまとめと確認
- ・南魚沼版CCRC推進のに向けた組織化計画
  - (1) 推進協議会 4月
  - (2) 移住者サポート組織 5月
  - (3) 事業運営協議会 7月（準備会）
- ・H27調査研究事業の確認事業

2015.02.25 内閣府まち・ひと・しごと創生本部 日本版 CCRC 構想有識者会議  
中央合同庁舎 4 号館 12 階 1214 特別会議室

- (1) 日本版 CCRC 構想を巡る状況等
  - ① 米国・国内における動向
  - ② 健康長寿・予防の推進
- (2) 日本版 CCRC 構想の基本コンセプト

㈱三菱総合研究所松田智生様も委員として参画し、上記を発表

2015.03.07 地方創生セミナー えきまえ図書館本の杜 多目的室  
2030 年の世界と日本の課題  
国際大学副学長 信田智人 様  
南魚沼版 CCRC の状況報告

2015.03.24 日本版 CCRC 推進会議キックオフセミナー 日本大学 経済学部 7 号館講堂

- 1) 日本版 CCRC 実現に取り組む事業者等からの話題提供
  - ・ 新潟県南魚沼市「南魚沼版プラチナタウン構想」
  - ・ 長野県松本市「学都松本版 CCRC 構想」
  - ・ 茨城県阿見町「プラチナコミュニティ構想」
  - ・ 未定「大学連携型 CCRC 構想」
- 2) 事業者等と有識者との意見交換  
(課題の共有・アドバイス・支援策など)

南魚沼市長も出席し話題提供を行う

## 平成27年度 南魚沼版 CCRC での検討事項

### 1. コンセプト

- ・当地における CCRC の意義（移住促進と若者の雇用創造等、具体的に絞り込む）
- ・達成すべき中間目標
- ・初期に目指すべき数値目標
- ・KPI の設定
- ・PDCA を推進する主体の設定（下記3と関連）

### 2. 施設

- ・立地候補地
- ・整備の概要（規模、施設配置、周辺施設、住宅部分、共用部分の仕様例等）
- ・既存施設等との連携）

### 3. 事業、運営・プロモーション

- ・運営する事業主体
- ・協議会
- ・住宅部分
- ・関連サービス部分
- ・市等行政の関わり方
- ・市民（旧住民、NPO 等）と移住者との交流
- ・事業にかかわる資金需要と仕組み、役割

### 4. 立ち上げるべき組織

- ・移住マーケティング機能
- ・移住者サポート機能
- ・移住者能力マッチング及び事業化機能

### 5. 南魚沼市のメリット

- ・移住者に提供される、移住者がメリットを得る南魚沼市のリソース
- ・移住者が参加することで生まれる地域のメリット 或いは移住者の社会参画機会

### 6. 雇用創出の可能性

- ・CCRC によって生まれることが期待される、生まれる可能性が高い、若者の雇用

### 7. マーケティング

- ・首都圏中高年ニーズ把握
- ・予備的なプロモーションと施設、運営・プロモーションへの要望
- ・「お試し移住」等具体的な戦術の検討

### 8. パートナー戦略

- ・首都圏の企業、団体等